

授業科目名		担当講師名		対象学年	
疾患と治療Ⅴ 母性		小徳 羅漢		2年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	(10)	2年生教室	前期	水曜日	4限目
実務経験	本科目は、医師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	妊娠・分娩・新生児・産褥の生理・ハイリスク妊娠褥婦				
到達目標	妊娠・分娩・新生児・産褥の生理的变化を理解する 妊娠・分娩・新生児・産褥期に起こった病的状態と看護について理解する				
事前学習					

授業計画

No.	授 業 内 容
1	妊娠期における看護・妊娠期の身体的特性・母体の生理的变化 妊娠の生理（妊娠・成立・胎盤の形成）胎児の発育と生理
2	正常分娩（分娩の要素 分娩の経過 産褥・胎児・家族のアセスメント）
3	妊娠の異常と看護 ハイリスク妊娠・妊娠期感染症・多胎妊娠血液不適合妊娠・妊娠期間異常
4	分娩の異常と看護 産道の異常・娩出力の異常・胎児の異常・付属物の異常・分娩時の異常 分娩時異常出血・産科処置と診断
5	産褥期の身体的変・産褥の異常（子宮復古不全・発熱・血栓症・精神疾患） 新生児の看護 新生児の特徴・形態・機能・新生児のアセスメント・新生児の診断
6	まとめ・終講試験
履修上の要件	解剖生理学（女性生殖器と発生学）・母性看護学Ⅰ
テキスト、教材、 参考書	系統看護学講座 専門Ⅱ 母性看護学各論 医学書院 病気が見える 産科第3版 メディックメディア
成績評価の方法	筆記試験
備考	小児・精神と合わせて疾病と治療Ⅴの単位とする